

本文編目次

第Ⅰ章 序 言	1
1 山田寺における調査の歩み	1
2 報告書の作成	3
第Ⅱ章 山田寺の歴史	5
1 『上宮聖徳法王帝説』裏書	5
A はじめに.....	5
B 史料の信憑性.....	5
C 造営過程.....	6
2 蘇我倉石川麻呂伝	8
A 蘇我倉氏.....	8
B 大化改新と右大臣.....	8
C 石川麻呂の変.....	10
3 寺院の完成	11
A 山田寺完成まで.....	11
B 山田寺の伽藍規模.....	12
4 その後の山田寺	14
A 石川年足と山田寺.....	14
B 平安時代以降.....	15
第Ⅲ章 調査概要	19
1 調査の経過	19

2 調査地域 22

- A 遺跡の立地と環境.....22 B 地区割.....25

3 調査の概要 27

- A 第1次調査（塔・中門）27 G 第7次調査（南門・
寺域南方）39
B 第2次調査（金堂・
北面回廊）28 H 第8次調査（東面回廊・
宝蔵・寺域西限）41
C 第3次調査（講堂・
北面回廊）31 I 第9次調査（寺域東南部）43
D 第4次調査（東面回廊・
寺域東限）33 J 第10次調査（南面回廊）44
E 第5次調査（東面回廊）35 K 第11次調査（寺域南方）46
F 第6次調査（東面回廊・
寺域東北部）37 L その他の調査.....46

4 調査日誌 48

- A 第1次調査.....48 G 第7次調査.....63
B 第2次調査.....50 H 第8次調査.....66
C 第3次調査.....53 I 第9次調査.....68
D 第4次調査.....56 J 第10次調査.....69
E 第5次調査.....60 K 第11次調査.....71
F 第6次調査.....62

第IV章 遺 跡73

1 遺跡の概観 73

- A 山田寺の地形造成.....73 B 土層と遺構.....76

2 遺構各説 87

- A 回廊内の整地.....87 B 中 門.....94

C 回廊	98	I 南門及び南面大垣 と周辺の遺構	158
D 金堂	125	J 東面・北面・西面大垣 及び西門と周辺の遺構	174
E 塔	135	K その他の遺構	192
F 回廊内のその他の遺構	141		
G 講堂及び僧房と周辺の遺構	150		
H 宝蔵	154		

第V章 遺物……………201

1 木簡…………… 201

A 木簡出土遺構	201	B 出土木簡	204
----------	-----	--------	-----

2 瓦埴類…………… 207

A 軒丸瓦	207	H 熨斗瓦	293
B 軒平瓦	213	I 雁振・箱形瓦ほか	298
C 丸瓦	243	J 鴟尾	303
D 平瓦	249	K 鬼瓦	313
E 垂木先瓦	278	L 文字・へら記号瓦ほか	318
F 螻羽瓦	284	M 埴・土管ほか	328
G 面戸瓦	290		

3 土器類…………… 331

A 下層遺構と整地土の土器	331	G 東面回廊SC060周辺 出土の土器	342
B 造営関連遺構出土の土器	335	H 平安時代の遺構 に関わる土器	344
C 奈良時代の遺構に 関わる土器	337	I 中世の遺構に関わる土器	345
D 基幹排水路SD625 出土の土器	338	J 須恵器香炉	347
E 宝蔵SB660B周辺 出土の土器	340	K 鉛釉陶器	348
F 灯籠SX012周辺 出土の土器	342	L 墨書・刻書土器	349
		M 灰釉陶器	349
		N 磁器	350

4	塼仏と泥塔	351
	A 十二尊連坐塼仏	351
	B 四尊連坐塼仏	354
	C 小型独尊塼仏	355
	D 大型独尊塼仏	356
	E 泥塔	356
5	木製・骨製品ほか	358
	A 木製品	358
	B 布・骨製品ほか	369
6	銅板五尊像と押出仏	370
	A 銅板五尊像	370
	B 銅製押出仏	372
7	金属製品とガラス製品	374
	A 金属製品	374
	B 銭貨	380
	C ガラス製品	381
8	鑄造関係遺物と石製品	382
	A 鑄造関係遺物	382
	B 石製品	387
9	建築部材	390
	A 回廊の部材	390
	B 宝蔵SB660Bの部材	416
	C 東面大垣SA500Bの部材	419
	C 転用材	422
	D 所用建物不明の肘木	423
10	建築石材・壁材	424
	A 石材	424
	B 壁材	436

第Ⅵ章 考 察……………441

1 伽藍配置の復元－造営尺と造営計画－ …… 441

- | | |
|-------------------------------|-----------------------------|
| A はじめに ……441 | D 回廊外の建物の配置
復元について ……448 |
| B 遺構の座標と方位 ……441 | E まとめ ……453 |
| C 回廊内建物の配置計画の
復元について ……443 | |

2 諸堂の建築的考察と山田道論 …… 455

- | | |
|---------------|-------------------|
| A 金堂の建物 ……455 | D 講堂の建物 ……475 |
| B 回廊の建物 ……457 | E 阿倍山田道について ……479 |
| C 宝蔵の建物 ……470 | |

3 瓦の編年と使用堂塔の比定 …… 487

- | | |
|--------------|------------------------------|
| A 軒丸瓦 ……487 | E 面戸瓦 ……517 |
| B 軒平瓦 ……499 | F 鴟尾 ……519 |
| C 丸瓦 ……512 | G 鬼瓦 ……524 |
| D 垂木先瓦 ……516 | H 瓦からみた山田寺堂塔
の造営と修理 ……534 |

4 山田寺下層の土器について …… 540

- | | |
|-------------------|--------------------------|
| A はじめに ……540 | C 須恵器杯H・
杯Gについて ……542 |
| B 土師器杯Cについて ……540 | D まとめ ……546 |

5 山田寺における遺構の変遷 …… 548

- | | |
|-----------------|-----------------|
| A I期の遺構 ……548 | E V期の遺構 ……560 |
| B II期の遺構 ……548 | F VI期の遺構 ……563 |
| C III期の遺構 ……553 | G VII期の遺構 ……564 |
| D IV期の遺構 ……557 | |

第Ⅶ章 結 語……………565

補 論

- 1 山田寺出土の塼仏と銅板仏－図像と制作年代について……………570
- 2 山田寺出土漆塗り木製品の分析……………581
- 3 山田寺出土建築部材の年輪年代……………584
- 4 山田寺金堂石材の肉眼観察による岩石種の同定と
原産地の推定……………585
- 5 山田寺出土金属製品の科学的調査……………586
- 6 山田寺出土壁土の科学的調査……………589
- 7 山田寺出土瓦の「朱書」に用いられた
「ベンガラ」の色に関する考察 ……595

別 表…………… 599

別 図…………… 611

英文目次…………… 641

英文要約 (English Summary) …… 655

巻首図版

山田道と山田寺 西上空から

表

Tab.

1	山田寺年表	7
2	各次調査の地区・期間・面積一覧	21
3	各調査の大・中地区名	26
4	地区設定基準座標値	26
5	山田寺立会調査一覧表	47
6	土層と遺構の先後・共存関係一覧 1 (金堂・塔・北面回廊)	78
7	土層と遺構の先後・共存関係一覧 2 (東面回廊・南面回廊と東面大垣)	80・81
8	土層と遺構の先後・共存関係一覧 3 (南門・南面大垣)	85
9	礎石標高一覧 1 (東面回廊)	106
10	礎石標高一覧 2 (南面回廊)	115
11	礎石標高一覧 3 (北面回廊)	121
12	金堂周辺の整地層序	128
13	塔周辺の整地層序	136
14	出土木簡点数表	201
15	型式別朱線・朱書・墨線・墨書一覧	236
16	四重弧文Aの朱線	237
17	山田寺出土軒平瓦の型式別出土点数	241
18	垂木先瓦型式別の裏面調整手法分類表	281
19	釘穴断面形の分類表	282
20	単頭鴟尾各部の法量	312
21	平瓦へら書「大」の分類と点数	321
22	文字・へら記号瓦ほか集計表	327

23	方博の分類	328
24	釘穴の位置別類推総点数	353
25	山田寺出土石製品一覧	388
26	回廊の大斗寸法表	406
27	回廊の瓦割と垂木割	414
28	山田寺堂塔使用石材一覧	430・431
29	従来の『飛鳥・藤原宮概報』における造営尺	441
30	基準となる建物遺構の座標	442
31	伽藍の方位	443
32	4種類の造営尺による回廊南北長の検討	444
33	回廊・塔・金堂位置関係 1	444
34	回廊・塔・金堂位置関係 2	445
35	4種類の造営尺による回廊東西長の検討	445
36	4種類の造営尺による建物部材間寸法の検討	446
37	連子窓B形式における造営尺の復元	465
38	布綴じ痕別の側板圧痕と粘土板合わせ目の出現頻度表	505
39	四重弧文軒平瓦A Iの細分型式と布袋との対応関係表	506
40	山田寺出土建築部材の年輪年代測定結果	584
41	ベンガラ粒子の構成元素 (EDX分析)	596

挿 図

Fig.

1	石川麻呂及び子孫系図	11
2	調査回数と区域	21
3	山田寺の位置と周辺の遺跡	23
4	大地区「5BYD」の設定	25
5	山田寺調査地区割図	26
6	金堂再現	29
7	第1次調査区 (西区)	48
8	第1次調査区 (東区)	49
9	第2次調査区	51

10	第3次調査区	55
11	第4次調査区	57
12	第5・6次調査区	61
13	第7次調査区	65
14	第8次調査区	67
15	第9～11次調査区	69
16	山田寺周辺の地形	73
17	7世紀前半の地形復元	74
18	山田寺創建期（7世紀中頃）の地形復元	75
19	北面回廊（第3間）以南の土層	88
20	金堂（東面階段犬走り）・東面回廊間土層図	89
21	塔（東面階段犬走り）・東面回廊間土層図	90
22	瓦敷計画図	93
23	中門基壇復元	97
24	中門復元平面図	97
25	回廊地区割・番付図	99
26	東面回廊瓦落下状況（第5～8間）	99
27	東面回廊東側石立面図（第21間）	100
28	東面回廊断面図	102・103
29	東面回廊（第18間）の地覆石と足場穴SS062	107
30	東面回廊（第8間）の礎石と地覆	107
31	東面回廊（第8間）地覆石拔取り痕跡SX560と足場穴SS062	107
32	SX065の軸摺穴	109
33	東面回廊東扉口SX065	109
34	東面回廊（第14間）西側石と雨落溝SD061	111
35	溝SD552・561・705等関連図	113
36	南面回廊（第2柱筋）土層・断面図	114
37	南面回廊（第3柱筋）断面図	114
38	南面回廊（第5間）土層・断面図	116
39	南面回廊（第3間）土層・断面〈右〉と足場穴SS713〈左〉	116
40	SX717	117
41	北面回廊断面図	119

42	北面回廊（第4間）南側石と雨落溝SD081	120
43	回廊復元図	123
44	金堂基壇築成状況	126・127
45	金堂基壇（西北隅）地覆石・羽目石と犬走り	129
46	金堂基壇西辺の地業と階段積土	130
47	金堂基壇の地覆石・犬走り	130
48	金堂西面階段復元図	131
49	金堂（身舎）礎石	133
50	金堂（庇）地覆石	133
51	塔基壇築成状況	136・137
52	塔基壇（東辺）地覆石・犬走り	138
53	塔掘込み地業とSX184	143
54	幢幡遺構SX401・402	144
55	SX014〈上〉・015〈下〉	145
56	土坑SK206	147
57	溝SD209土層図	148
58	土坑SK204と溝SD213・247	149
59	講堂SB100基壇と礎石据付け状況	150
60	幢幡遺構SX445	152
61	僧房SB110の礎石	153
62	宝蔵SB660の基壇と雨落溝	154・155
63	宝蔵SB660の変遷	156
64	足場穴SS633と木橋SX622	159
65	南門北雨落溝SD647	159
66	南門及び南面大垣断面図	160・161
67	南面大垣SA600・631西第4柱穴断面図	164
68	大溝SD625と南面築地雨落溝SD637・639ほか	164・165
69	大溝SD625Bと橋脚SX623	167
70	幢幡遺構SX604・605	170
71	南門と南面大垣の変遷	172
72	東面大垣SA500・東面築地SA535断面図	176・177
73	東面大垣SA500A・Bの柱穴	178

74	基幹排水路SD530・531・540と 東面大垣雨落溝SD693（第6次調査北区）	178・179
75	東面大垣SA500B（第9次調査）の倒壊状況と東面築地SA535	180
76	北面大垣SA570の柱穴とSD581	182
77	暗渠SX573・574	183
78	西面大垣SA680と西門SB685の柱穴	184・185
79	基幹排水路SD540B（第6次調査北区）	188
80	東西塀SA505断面図	189・190
81	東面回廊SC060東の南北土層図	193
82	溝SD007付近土層図	195
83	溝SD222・223断面図	196・197
84	梵鐘鑄造遺構SK440	200
85	山田寺式軒丸瓦の丸瓦広端の加工手法模式図	207
86	山田寺式軒丸瓦Ⅰ	208
87	山田寺式軒丸瓦Ⅱ	209
88	大官大寺式・平城宮式軒丸瓦	210
89	巴文軒丸瓦ほか	211
90	四重弧文軒平瓦の型式分類	214
91	四重弧文軒平瓦AⅠの種別	216
92	四重弧文軒平瓦AⅡの種別	218
93	四重弧文軒平瓦BⅠの種別	219
94	四重弧文軒平瓦BⅡの種別	220
95	四重弧文軒平瓦CⅠの種別	222
96	四重弧文軒平瓦CⅡの種別	223
97	四重弧文軒平瓦D・Eの種別	224
98	四重弧文軒平瓦Fの種別	226
99	四重弧文軒平瓦Gの種別	227
100	重弧文軒平瓦Hの種別	228
101	三重弧文軒平瓦の型式分類	229
102	重弧文以外の軒平瓦	231
103	関連軒平瓦	232
104	四重弧文隅軒平瓦	234

105	朱書・墨書記載位置模式図	239
106	丸瓦の法量 1 (飛鳥)	247
107	丸瓦の法量 2 (白鳳)	247
108	丸瓦の法量 3 (奈良～鎌倉)	248
109	平瓦 1 類の布綴じ合わせ模式図 1	253
110	平瓦 1 類の布綴じ合わせ模式図 2	256
111	平瓦 2 類の布綴じ合わせ模式図	259
112	平瓦 3 類の布綴じ合わせ模式図	261
113	平瓦 4 類の布綴じ合わせ模式図	265
114	平瓦 5 類の布綴じ合わせ模式図	267
115	平瓦 6 類の布綴じ合わせ模式図	269
116	垂木先瓦 I	279
117	垂木先瓦 II	280
118	四重弧文螭羽瓦 B 3・B 4	286
119	上野廃寺と尼寺北廃寺の螭羽瓦	289
120	面戸瓦 A I a 3	291
121	面戸瓦 B I a の風化痕跡	292
122	切熨斗瓦 I	294
123	切熨斗瓦 II	295
124	ヘラ書「乙」をもつ箱形瓦 A 1	300
125	鴟尾各部の名称	303
126	絵巻にみえる双頭の鴟尾	308
127	鬼面文鬼瓦 A 種の彩色	315
128	須恵器香炉	347
129	十二尊連坐塼仏の釘穴位置と数	353
130	梵鐘鑄型の出土部位	383
131	鞆羽口の法量比較	386
132	回廊 柱復元図	391
133	回廊 地覆復元図	392
134	回廊 腰壁束復元図	394
135	回廊 腰壁束と地覆及び長押の納まり	394
136	回廊 長押復元図	396

137	回廊 長押の継手	396
138	回廊 辺付復元図	398
139	回廊 豎窓枠復元図	399
140	回廊 辺付と窓枠の納まり	400
141	回廊 上下窓枠復元図	401
142	回廊 頭貫復元図	403
143	回廊 頭貫の継手	403
144	回廊 大斗復元図	405
145	回廊 肘木復元図	406
146	回廊 卷斗復元図	408
147	回廊 三斗復元図	408
148	法隆寺食堂の扱首	408
149	回廊 虹梁復元図	410
150	回廊 垂木復元図	411
151	回廊 茅負復元図	414
152	回廊 藁座復元図	415
153	宝蔵 茅負の継手	416
154	大垣 棟木復元図	419
155	大垣 柱頭部分復元図	420
156	大垣 復元図	421
157	所用建物不明 肘木復元図	422
158	所用建物不明 一の肘木の復元	423
159	灯笼SX012B復元図	434
160	壁木舞下地復元図	437
161	建物間寸法	437
162	推定造営計画寸法	449
163	金堂の平面比較	455
164	回廊 復元断面図	457
165	回廊 復元立面図	458
166	回廊 連子窓・扉まわり復元平面図	459
167	回廊 扉まわりの復元パース	459
168	回廊の架構	460

169	山田寺回廊と法隆寺西院回廊の壁面比較	466
170	法隆寺金堂における頭貫の納まり	467
171	現存する飛鳥・奈良時代建築の三斗組	468
172	振れ隅の検討	472
173	唐招提寺宝蔵・経蔵	473
174	古代寺院の講堂平面の比較	477
175	阿倍山田道の推定経路	481
176	阿倍山田道周辺地形図	483
177	A種の範傷進行と技法の変遷	489
178	C種の範傷進行と技法の変遷	491
179	B・D・F種の丸瓦取り付け角度と技法	492
180	山田寺式軒丸瓦の丸瓦筒部の厚さ	494
181	片柄形加工a・b面の幅の比較	494
182	A・D種丸瓦先端の瓦当外縁端からの幅	495
183	山田寺式軒丸瓦の調査次数別組成比率	495
184	山田寺式軒丸瓦の変遷と山田寺の造営過程	497
185	四重弧文軒平瓦A Iの布綴じ痕	502
186	四重弧文軒平瓦A Iの側板圧痕	504
187	面戸瓦の法量	518
188	単頭鴟尾復元図	520
189	鴟尾の製作工程復元図	523
190	降棟用と隅棟用鬼瓦	525
191	大棟用と推定する鬼瓦	526
192	隅棟における鬼瓦の位置	527
193	新羅・普門寺出土鬼瓦	527
194	兵庫・古法華石厨子	527
195	平城宮式鬼瓦	528
196	山田寺中門降棟の鬼瓦と丸・平瓦の納まり	529
197	軒丸と垂木先瓦の組み合わせ	535
198	土器の接合関係	540
199	土師器杯Cの口径と器高	541
200	須恵器杯Hの口径と調整法	544

201	東海産の須恵器杯H	545
202	須恵器杯Gの口径と調整法	545
203	Ⅱ期の遺構図	551
204	Ⅲ期の遺構図	555
205	Ⅳ期の遺構図	559
206	Ⅴ期の遺構図	562
207	法隆寺金堂第十号壁画	577
208	山田寺出土漆塗り木製品に施された赤色漆の顔料分析	582
209	山田寺出土建築部材の年輪年代測定結果	584
210	鉄釘断面の電子顕微鏡観察およびX線分析	588
211	壁体白色層に対するX線回折分析結果	591

別 表

1	軒丸瓦の分類と出土位置	600
2	垂木先瓦の分類と出土位置	602
3	銭貨計測値一覧表	604
4	鑄造関係土製品一覧1	605
5	鑄造関係土製品一覧2	606
6	出土建物部材主要寸法	607
7	現存する飛鳥・奈良時代建築の組物寸法一覧	608
8	山田寺出土漆塗り木製品の漆膜分析	609
9	テフラ分析結果	610

別 図

1	軒丸瓦の分布 1 (山田寺式A種 - 7世紀中頃 -)	612
2	軒丸瓦の分布 2 (山田寺式B・E種 - 7世紀中頃 -)	613
3	軒丸瓦の分布 3 (山田寺式D種 - 7世紀中頃 -)	614
4	軒丸瓦の分布 4 (山田寺式A・C・F種 - 7世紀後半 -)	615
5	軒丸瓦の分布 5 (8世紀)	616
6	軒丸瓦の分布 6 (中世以降)	617
7	軒平瓦の分布 1 (四重弧文A I 型式)	618
8	軒平瓦の分布 2 (四重弧文A II 型式)	619
9	軒平瓦の分布 3 (四重弧文B型式)	620
10	軒平瓦の分布 4 (四重弧文C型式)	621
11	軒平瓦の分布 5 (四重弧文D・E型式)	622
12	軒平瓦の分布 6 (四重弧文F・G型式)	623
13	軒平瓦の分布 7 (四重弧文H型式)	624
14	軒平瓦の分布 8 (三重弧文)	625
15	軒平瓦の分布 9 (均整唐草文ほか)	626
16	丸瓦の分布 1 (7世紀中頃)	627
17	丸瓦の分布 2 (7世紀後半)	628
18	丸瓦の分布 3 (8世紀~中世)	629
19	垂木先瓦の分布 1 (A・D・E種)	630
20	垂木先瓦の分布 2 (B・C種)	631
21	面戸瓦の分布	632
22	鴟尾の分布	633
23	鬼瓦の分布	634
24	塼仏の分布	635
25	文字・ヘラ記号瓦の分布 1 (丸瓦)	636
26	文字・ヘラ記号瓦の分布 2 (平瓦)	637
27	金属製品・銭貨の分布	638